

凡事徹底

当たり前のことを当たり前に行えない者に、より良い社会は創れない。

■人としての心構え

1. 誰よりも「ありがとうございます」を、心をこめて伝えよう。
感謝は、言葉にして初めて伝わる。
2. 出欠・遅刻連絡は必ず事前に、決められた方法で。私は特別ではない。人に迷惑をかけない。
3. タバコは決められた場所で吸おう。吸う人も吸わない人も、互いに思いやろう。
4. 納期には、期日納期と心理的納期がある。速いレスポンスで信頼を積み上げよう。
5. 一期一会。自ら進んで、笑顔の挨拶を全員へ。もう二度と逢えないかもしれないのだから。
6. 「あなたに逢えて良かった」と思われる人になろう。
7. 向き不向きより、前向き。
8. よく話すよりも、よく聞こう。それくらいが丁度良い。
9. 全ての原因は、私と仕組みにある。謙虚な心を持ち、変えるべきものを変えよう。
10. 社会的に弱い立場の人程、丁寧に接しよう。そこに、私という人間が出る。
いつも誰かが私を見ている。
11. できるだけ食べ残さない様にしよう。命の繋がりに感謝しよう。
12. 日本があって私たちがいる。日本人としての誇りを大切にしよう。

■JAYCEEとしての心構え

1. 「青年が社会により良い変化をもたらすためにリーダーシップの開発と成長の機会を提供する」
これこそが、青年会議所の使命。組織の使命達成に力を尽くそう。
2. 楽しいイベントだけではなく、社会の仕組みを変える「運動」を創ろう。
3. リーダーとして、諸会議・諸大会・事業には積極的に参加をしよう。
4. 他者依存の「外発的動機」ではなく、自ら考え率先して動く「内発的動機」を共に高めよう。
5. 練習は本番のごとく、本番は練習のごとく。準備が全て。準備で決まる。
6. 会員拡大をいつも心がけよう。その出逢いが人生をより良くする。
7. 会議は議論を重ね、智慧を出し合う場。意見の際は代替案を出そう。
8. 全ての役職を外した時、今の私にどれだけの人がついてきてくれるのか。常に謙虚であろう。
9. 役職は役割と責任、ただそれだけ。偉いわけでも何でも無い。役割と責任を全うしよう。
10. 手法と目的を整理し、最上位の目的へ常に立ち返ろう。
11. 成功体験と固定観念にとらわれず、変化する時代に淘汰されないJCを創ろう。
12. まず何よりも社業を成功させよう。仕事があって人生がある、JCがある。
13. 私は、何故、何のためにJCをやっているのか。やり抜く覚悟をもって、志を立てよう。

以上